

第6講

レッスンに取り入れていく方法

- ・ 何から伝えていく？
- ・ 連弾演奏を取り入れる
 - ・ 即興演奏方法
- ・ 生徒のためのピアノアレンジについて

表現を広げるために

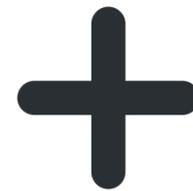


生徒のためのピアノアレンジについて

どんな技術を
習得させたいのか
or
伸ばしていける
得意な技術は何か

生徒にとって
少しだけ
難しいアレンジに

先生自身でも
テーマを決める



イメージ作り、物語づくり
リハーモナイズ、音作り

生徒のためのピアノアレンジについて

どんな技術を
習得させたいのか
or
伸ばしていける
得意な技術は何か

必要な要素を書き出す

例) 指使いの意識が必要、スタッカートの技術をあげたい
和音を掴むのが上手→もう少し難しい和音を。

生徒のためのピアノアレンジについて

生徒にとって
少しだけ
難しいアレンジに

一番間近でみている先生がアレンジする強み
…ステップアップを上手に誘導できる
例) 左手は1音だけの演奏→2音の重音に挑戦

生徒のためのピアノアレンジについて

先生自身でも
テーマを決める

生徒のためでもあるが、先生の表現も大切に。
例) テーマ：自然…雨のぽつん（重音スタッカート）

ワーク

生徒のためのピアノアレンジ案を考える

- 生徒さんにどんな技術を習得させたいのかを決める
あるいは、伸ばしていける得意な技術が何かを考える
- 生徒さんにとって少しだけ難しいアレンジにするには？
- 先生自身もテーマを決める

書き出しましょう！

1人の生徒を思い浮かべるとやりやすい♪



ピアノ・コードプロGRESSION 実践講座

先生の表現が広がれば
生徒の個性はもっと広がる

表現したいことを見つけていく音楽人生を